

簡卉雯 (CHIEN, Hui-Wen)

職稱	國立臺灣海洋大學共同教育中心語文教育組 副教授 兼 語文教育組組長
經歷	本校共同教育中心語文教育組組長 2021.08~迄今 本校共同教育中心華語中心主任 2020.08~2022.01 本校研究發展處學術發展組組長 2018.08~ 2020.07 日本東北大學大學院國際文化研究科專門研究員 2010.05~2010.07 教育部 93 年公費留學 (學門:語言學, 研究領域:日本語學)
學歷	日本東北大學 大學院國際文化研究科 博士
E-mail	hwnchien@ntou.edu.tw
電話	02-2462-2192 分機 2061
研究領域	第二語言習得、日語教育、日本語學、語料庫語言學、應用語言學
授課領域	日文(一)~日文(六)

學術著作

A. 專書

1. 簡卉雯(2021.06)『第二言語としての日本語「テシマウ」の習得過程』台北：致良出版社。
2. 簡卉雯(2014.09)『日本語学習者による「ている」のパーフェクト用法の習得』台北：致良出版社。

B. 期刊論文

1. 簡卉雯 (2021)「学習環境の違いから見た「テシマウ」の用法の習得—自然習得と教室環境の学習者を対象に—」『東吳日語教育學報』第 54 號, 25-51, 東吳大學日本語文學系。
2. 簡卉雯 (2020)「日本語学習者の「てしまう」の習得過程—言語構造の発達に注目して—」『台灣日本語文學報』第 48 號, 171-194, 台灣日本語文學會. (THCI)
3. 簡卉雯 (2020)「テシマウの習得プロセスに関する縦断研究—タクスの違いから—」『台灣日語教育學報』第 34 號, 50-75, 台灣日語教育學會. (THCI)
4. 簡卉雯 (2019)「母語の違いから見たテシマウの習得プロセス」『台灣日語教育學報』第 33 號, 83-106, 台灣日語教育學會. (THCI)

5. 簡卉雯 (2018)「日本語学習者の発話における『てしまう』の使用実態：日本語母語話者と比較」, *Learner Corpus Studies in Asia and the World*, (3). 177-187, (日本)神戸大学国際コミュニケーションセンター.
6. 簡卉雯 (2016)「テイルの「経験・記録」用法の習得—「わがこと」と「ひとごと」の側面から—」『国際文化研究』第 22 号, 127-140, (日本)東北大学国際文化学会.
7. 簡卉雯 (2015)「文法性判断テストによる日本語学習者のシテイルの習得研究—「結果の状態」用法を中心に—」『国際文化研究』第 21 号, 31-43, (日本)東北大学国際文化学会.
8. 簡卉雯 (2014)「日本語パーフェクト用法のシテイルの使用—中国語母語話者と日本語母語話者の比較を通して—」『東呉外語學報』, 第 38 期, 83-103, 東呉大學外語學院. (THCI Core)
9. 簡卉雯 (2012)「動詞の意味特徴からみる「ている」の「結果の状態」用法の習得—縦断的事例研究—」『日本語/日本語教育研究』第 3 号, 245-259, (日本)日本語/日本語教育研究会.
10. CHIEN, Hui-Wen & Wataru Nakamura (2010). The Acquisition of Japanese Aspect Marker -te i-(ru) by Mandarin Chinese Speakers: A Cross-Sectional Study. In M. Hirakawa et al.(Eds.), *Studies in Language Science*, (9). 127-142. The Japanese Society for Language Sciences.
11. 簡卉雯・中村涉 (2010)「台湾人日本語学習者の「ている」の習得に関する縦断研究—「結果の状態」の用法を中心に—」『東北大学高等教育開発推進センター紀要』第 5 号, 83-92, (日本)東北大学高等教育開発推進センター.
12. 簡卉雯・中村涉 (2010)「『ている』の習得過程に関する事例研究—難易度を左右する要因を中心に—」『国際文化研究』第 16 号, 45-56, (日本)東北大学国際文化学会.
13. 簡卉雯・中村涉 (2009)「中国語母語話者による「動詞+テイル」の習得に関する事例研究—コレスポンデンス分析による解析—」『東北大学高等教育開発推進センター紀要』第 4 号, 69-79, (日本)東北大学高等教育開発推進センター.

C. 專書論文

1. 簡卉雯(2012)「「ている」の「パーフェクト」用法の習得：非現実性を中心に」笹原健・野瀬昌彦(編)『日本語とX語の対照2—外国語の眼鏡をとおして見る日本語—』, 23-33, 名古屋：三恵社.
2. 簡卉雯(2011)「中国語母語話者による日本語アスペクト形式「ている」の習得—「結果の状態」用法を中心に—」修剛・李運博(編)『跨文化交際の日的語教育研究：異文化コミュニケーションのための日本語教育』, 2, 378-379, 中国北京・高等教育出版社.

D. 研討會論文

1. 簡卉雯 (2026)「數位說故事教學法對提升學生日語表達能力之成效分析」『銘傳大學 2026 追求高教卓越國際學術研討會』,128-135. (於台灣・銘傳大學)
2. 簡卉雯 (2025)「任務型語言教學法對提升學生日語口語能力之成效分析」『銘傳大學 2025 國際學術研討會-以學生為中心的自主學習與日語教學實踐』,93-100. (於台灣・銘傳大學)
3. 簡卉雯 (2024)「學習歷程檔案結合合作學習教學法對學生語言學習策略的影響分析」『銘傳大學 2024 國際學術研討會-日本語教育的課題及動向』,57-64. (於台灣・銘傳大學)
4. 簡卉雯 (2023)「跨國遠距課程對提升學生跨文化日語溝通力之成效分析」『銘傳大學 2023 國際學術研討會-後疫情時代日語教學之創新與實踐』, 82-89. (於台灣・銘傳大學)
5. 簡卉雯 (2022)「日本語の補助動詞テシマウの習得—縦断的な作文データに基づいて—」『2022 年臺灣大學日本語文創新國際學術研討會』, 123-130. (於台灣・國立台灣大學)
6. 簡卉雯 (2022)「中級日本語學習者による日本語補助動詞テシマウの習得」『第 6 回アジア未来會議-アジアを創る、未来へ繋ぐ。みんなの問題、みんなで解決-』 (於台灣・文化大學)
7. 簡卉雯 (2022)「合作學習對提升非日語系學生日語聽力及口說能力之成效分析」『銘傳大學 2022 國際學術研討會-疫情時代應用日語教育的創新策略一』,88-93. (於台灣・銘傳大學)
8. 簡卉雯 (2020)「中間言語變異性—「書く」と「話す」という課題の違いから—」『2020 年大葉大學應用日語學系學術研討會—日語多元教學與研究一』, 34-44. (於台灣・大葉大學)
9. 簡卉雯 (2020)「「書く」と「話す」課題の違いから見たテシマウ習得過程の中間言語の變異性—縦断的なデータを用いて—」『2020 年度日本語教育学会春季大会』, 149 -154. (於日本・一橋大學)
10. CHIEN, Hui-Wen (2019) A Longitudinal Study of the Acquisition of Japanese Subsidiary Verb - *te simau* by Taiwanese L2 Learners: From the Viewpoint of the Pragmatic Functions. *Japanese Studies Association of Australia Biennial Conference 2019*. (@ Monash University, Caulfield, Victoria, Australia)
11. 簡卉雯 (2018)「日本語學習者の發話における補助動詞「～てしまう」の使用特徴—談話の構造を中心に—」『社会言語科学会第 42 回研究大会発表論文集』,185-188. (於日本・広島大學)
12. 簡卉雯 (2018)「談話の構造から見た日本語學習者の補助動詞「～てしまう」の使用—日本語母語話者と比較—」,28. 『日本第二言語習得学会第 18 回年次大会』,28. (於日本・學習院大學)

13. 簡卉雯 (2017)「日本語学習者による補助動詞「てしまう」の習得」『第3回アジア圏学習者コーパス国際シンポジウム』,31-34.(於日本・神戸大学)
14. 簡卉雯 (2015)「母語の違いから見た「ている」のパーフェクト用法の習得」『言語と教育研究—応用への道を探る ワークショップ—』(於日本・東北大学)
15. 簡卉雯 (2015)「日本語学習者によるテイルの「効力持続」用法の習得」『2015(平成27)年度日本語教育学会研究集会第4回北海道地区予稿集』,16-21.(於日本・北海道教育大学函館校)
16. 簡卉雯 (2013)「日本語学習者の発話における「ている」のパーフェクト用法の使用特徴」『2013(平成25)年度日本語教育学会研究集会第8回東北地区予稿集』,15-20.(於日本・東北大学)
17. 簡卉雯 (2013)「第2言語としての「ている」のパーフェクト用法の習得—ロジスティック回帰分析を用いて—」『2013(平成25)年度日本語教育学会秋季大会発表予稿集』,260-265.(於日本・関西外国語大学)
18. 簡卉雯 (2013)「パーフェクト用法の「ている」の使用における母語の影響について—中国語・韓国語・英語母語話者を対象に—」『2012(平成24)年度日本語教育学会研究集会第10回関西地区予稿集』,13-16.(於日本・甲南大学)
19. 簡卉雯 (2012)「日本語学習者のパーフェクト用法の習得—シタとシテイルを中心に—」『2012年日本語教育国際研究大会予稿集』,第2分冊,278.(於日本・名古屋大学)
20. 簡卉雯 (2011)「文法テストによる日本語アスペクト形式「ている」の習得」『The 2nd Symposium on Contrastive Linguistics』(於日本・麗澤大学)
21. 簡卉雯 (2011)「中国語母語話者による日本語アスペクト形式「ている」の習得—「結果の状態」用法を中心に—」『2011世界日本語教育大会』(於中国・天津外国語大学)
22. 簡卉雯 (2010)「縦断的な作文データに基づく「結果の状態」用法の「ている」の習得研究—位置変化動詞と状態変化動詞から—」『第21回第二言語習得研究会全国大会予稿集』,38-43.(於日本・麗澤大学)
23. 簡卉雯 (2009)「中間言語の変異性—「結果の状態」用法の「ている」の習得過程に関する縦断研究—」『2009年度日本語教育学会秋季大会発表予稿集』,105-110.(於日本・九州大学)
24. 簡卉雯・中村渉 (2009)「テイルの「結果の状態」用法の習得—中国語母語話者を対象に—」『社会言語科学会第24回大会発表論文集』,66-69.(於日本・京都大学)
25. 簡卉雯・中村渉 (2008)「日本語学習者の作文における「動詞+テイル」構文の意味タイプと使用頻度：コレスポンデンス分析による解析」『社会言語科学会第22回大会発表論文集』,32-35.(於日本・愛知大学)

26. 簡卉雯・中村涉 (2007) 「中国語母語話者によるアスペクト形式「テイル」の習得過程：ロジスティック回帰分析を用いて」『言語科学会第9回年次国際大会予稿集』, 35-38. (於日本・宮城学院女子大学)

研究計畫

年度	計畫名稱	補助單位	計畫職稱
114	國科會專題研究計畫: 日語學習者多義語搭配詞的習得(計畫編號: MOST 114-2410-H-019-022-)	國科會	主持人
113	大專校院教學實踐研究計畫: 運用合作數位說故事教學法, 提升學生日語表達能力 (計畫編號: PGE1136826)	教育部	主持人
112	國科會專題研究計畫: 從語詞搭配的觀點看日語學習者機能語的習得(計畫編號: MOST 112-2410-H-019-007-)	國科會	主持人
112	大專校院教學實踐研究計畫: 任務型語言教學法結合協同學習提昇學生日語口說能力(計畫編號: PGE1121438)	教育部	主持人
111	國科會專題研究計畫: 日語學習者搭配詞「名詞+動詞」的習得(計畫編號: MOST 111-2410-H-019-010-)	國科會	主持人
111	大專校院教學實踐研究計畫: 學習歷程檔案結合合作學習, 提升學生日語寫作與應用能力(計畫編號: PGE1110467)	教育部	主持人
111	大學社會責任(USR)實踐計畫「子計畫8: 永續海洋國際連結」	教育部	主持人
111	大學社會責任(USR)實踐計畫「三漁興旺-國際藍色經濟示範區」	教育部	協同主持人
110	大專校院教學實踐研究計畫: 提昇學生跨文化日語溝通能力: 任務導向教學法結合跨國遠距同步課程(計畫編號: PGE1101341)	教育部	主持人
110	大學社會責任(USR)實踐計畫「子計畫8: 永續海洋國際連結」	教育部	主持人

110	大學社會責任(USR)實踐計畫「三漁興旺-國際藍色經濟示範區」	教育部	協同主持人
109	科技部專題研究計畫:海外教室環境日語學習者的習得分析:從不同語言習得環境角度(計畫編號:109-2410-H-019-021-)	科技部	主持人
109	大專校院教學實踐研究計畫:日語聽說點線面:運用合作學習提昇日語聽力及口語表達流暢度(計畫編號:PGE1090855)	教育部	主持人
109	大學社會責任(USR)實踐計畫「子計畫5:生態優羸:生態教室與聚落整合發展計畫」	教育部	共同主持人
109	大學社會責任(USR)實踐計畫「三漁興旺-國際藍色經濟示範區」	教育部	協同主持人
108	科技部專題研究計畫:日語學習者「口說」與「書寫」能力間的中間語言變異性分析(計畫編號:108-2410-H-019-004-)	科技部	主持人
108	大專校院教學實踐研究計畫:創造日語學習新需求,提昇學習成效(計畫編號:PGE1080380)	教育部	主持人
106	多國語文與文化連結創新課程發展計畫:台日文化饗宴-多元文化融入日語學習課程計劃(計畫編號:MOE-106-2-4-022)	教育部	主持人
104	高級中學學生預修大學第二外語課程專班計畫	教育部	主持人
101	日本語學習者によるパーフェクトの「テイル」の習得における母語の影響—日本語學習者のコーパスと日本語母語話者のコーパスの比較から	日本住友財團	主持人

其他教學研究相關獎勵

教學相關獎勵		
114 學年度	海洋大學 共同教育中心	院級教學優良教師
110 學年度	海洋大學	校級教學優良教師
110 學年度	海洋大學 共同教育中心	院級教學優良教師
104 學年度	慈濟大學	校級教學優良教師
102 學年度	慈濟大學	教材上網獎勵

學術研究相關獎勵		
110-114 學年度	海洋大學	延攬特殊優秀人才獎勵
109 學年度	海洋大學	研究進步獎
109, 110 學年度	海洋大學	學術研究獎勵
108-113 年度	海洋大學	獲教育部補助『大專校院教學實踐研究計畫』績優獎勵獎
104, 105 學年度	慈濟大學	學術研究獎勵:論文獎
獎學金		
93 年	教育部	教育部 93 年公費留學 (學門:語言學, 研究領域:日本語言學)